

# 自己評価結果報告書

2023年7月10日

旭川情報ビジネス専門学校

## 2022年度旭川情報ビジネス専門学校 自己評価

### 1. 学校の教育目標

＜教育目標＞情報処理のスペシャリストとして即戦力となりうる人材を育成する。  
豊かな人間性と知的な教養ある人材を育成する。

＜基本方針＞具体的な方策

1. 必要な専門知識技術の習得を徹底させ、情報化社会を推進する実力をみにつけさせる。
2. 習得した技術を生かし、社会の発展・充実に貢献できるよう努める

### 2. 本年度の重点課題(目標及び計画)

1. 就職率100%
2. 地域社会との密接な連携をし、積極的に社会貢献に努める

### 3. 評価項目の達成及び取り組み状況集計結果 (適切:4、ほぼ適切:3、やや適切:2、不適切:1とし、平均値を記載)

#### (1) 建学の趣旨と教育の方針(教育理念・目標)

評価項目	自己評価
・学校の建学の趣旨と教育の方針は定められている。	3.7
・将来的展望を踏まえて学校の将来構想を抱いている。	3.0
・学校の建学の趣旨・教育の方針・将来構想は学生・保護者等に周知されている。	3.7

#### 課題や改善点

- ・自律型人材の育成強化、社会人基礎力の向上。
- ・入学時に目的意識の明確化。
- ・人的資源が不足しており、将来的展望をふまえた将来構想を抱くのが難しい。
- ・人的資源を増やす。

(2) 学校経営方針(学校運営)

評価項目	自己評価
・教育理念・目標に沿った学校経営方針が策定されている	3.7
・学校経営方針に基づき、組織は有機的に機能している。	3.0
・地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されている。	3.3
・教育活動等に関する情報公開が適切になされている。	2.7

課題や改善点

- ・外部に対する教育活動の情報公開が行われているとはいえない。
- ・Webなどを積極的に利用し教育活動の情報公開を進める教育活動。

(3) 教育活動(各学年指導計画)

評価項目	自己評価
・カリキュラム(実習等を含む)は体系的に編成され学習時間の確保は明確化されている。	3.7
・成績評価・単位認定・進級・卒業の基準は明確化されている。	3.7
・教育の方針(人材育成)達成に向けた授業担当教員を確保している。	2.0
・教員の先端知識・技能等の習得及び指導力育成などの資質向上のための取り組みは行われている。	2.3

課題や改善点

- ・慢性的な教員不足が改善されていない
- ・給与等の見直しにより専門性の高い教員の確保
- ・外部リソースの活用
- ・クラス担任制などの運用方法の見直し
- ・圧倒的に人員が不足している。
- ・教員の知識・技能の習得等資質向上は行われているとはいえない。
- ・人員の補充。
- ・研修等の充実。

#### (4) 教育成果

評価項目	自己評価
・就職率の向上が図られている。	3.3
・国家試験合格率の向上が図られている。	3.0
・退学率の低減が図られている。	3.0
・卒業後の生徒のフォローアップなされている。	3.0

##### 課題や改善点

<ul style="list-style-type: none"><li>・項目3:この先も発達障害の学生の増加が考えられるので、毎年問題になる可能性が高い。</li><li>・教員の確保や専門のカウンセラー等の導入が望ましい。</li><li>・就職率 100%を継続維持するための学生指導と保護者の理解。</li><li>・保護者懇談会や必要に応じた三者面談と活用し、学生と保護者が共通理解できる機会を今後も継続する。</li><li>・就職率は向上しているが、本来前半に就職活動するべき時期が後半に集中していた。</li><li>・IT パスポートの合格率が上がらなかった。</li><li>・1年生の退学率が昨年上昇した。</li><li>・卒後のフォローアップはあまりなされていない。</li></ul>
--

#### (5) 学生支援

評価項目	自己評価
・進路・就職に関する支援体制は整備されている。	3.7
・学生相談に関する体制は整備されている。	3.7
・学生への経済的な支援体制は整備されている。	3.7
・学生の健康管理を担う体制はある。	3.3
・学生への生活環境への支援は行われている。	3.3
・保護者と適切に連携している。	4.0
・卒業生への支援体制はある。	3.3

##### 課題や改善点

--

(6) 教育環境

評価項目	自己評価	関係者評価
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されている。	3.3	3.0
・学内外の実施施設等について十分な教育体制を整備している。	3.7	4.0
・防災に対する体制は整備されている。	3.7	3.5

課題や改善点

- ・ホワイトボードなどの設備改修を検討する。
- ・次年度の2年生(47名予定)を対象とした一斉授業ができるPC教室の整備。
- ・PCや机等を必要台数確保必要に応じて購入。

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	自己評価
・学生募集活動は適正に行われている。	4.0
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられている。	4.0
・学費等納入金は妥当なものとなっている。	4.0

課題や改善点

- ・「教育目標」の実践に向けて入試等の選抜を検討する。

(8) 財務

評価項目	自己評価
・中期的に学校の財政基盤は安定している。	3.0
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものである。	4.0
・財務について会計監査が適正に行われている。	4.0
・財務時報公開の体制整備はできている。	3.3

課題や改善点

- ・学校単体で財務諸表を公開するのであればよいが、連結で出すのは本校にとってイメージを損ないかねない。

(9) 地域社会貢献

評価項目	自己評価	関係者評価
・ボランティア活動を通じ、学生・教員が地域社会貢献を行っている。	2.7	3.0

課題や改善点

- ・コロナ問題もあり、ここ3年ほど中止している。また、近隣エリアのボランティア清掃を実施していたが、ほとんどゴミがない。
- ・別な内容を検討する。
- ・講師派遣や体験の受け入れにより、IT 分野認知の一助を担っている。
- ・コロナ関連で、ここ3年は実施できていない。

(10) 法令等の遵守

評価項目	自己評価	関係者評価
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運用がなされている。	3.7	4.0
・個人情報に関して、その保護のための対策がとられている。	4.0	4.0
・学校自己評価の実施と問題点の改善を図っている。	3.7	4.0
・学校自己評価結果を公開している。	3.7	4.0

課題や改善点

--

以上